

(従業員向け)

職業能力開発に関するアンケート調査

本県の職業能力開発行政の推進につきまして、日頃から格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県では雇用を取り巻く情勢が著しく変化する中で、これから職業能力開発のあり方について検討を行っていくこととしております。

このため、従業員の皆様から職業能力開発の現状や職業訓練等のニーズにつきまして、広く御意見をお聞かせいただき、今後の施策に反映させるため、本調査を実施することとなりました。

御多忙の折誠にお手数と存じますが、趣旨を御理解の上、是非とも調査に御協力いただきますようお願い申し上げます。

令和8年1月 宮崎県雇用労働政策課

従業員向け調査
専用URL

<https://www14.webcas.net/form/pub/ajis/myzk02>



※右のQRコードからもアクセス
可能です。

＜回答の注意＞

- ・従業員3名程度を選出いただき各自で御回答をお願いいたします。
- ・「その他」を選ばれた場合、()内に具体的に御記入ください。
- ・特にことわりのないかぎり、令和7年11月1日現在で御記入ください。

＜回答方法＞

令和8年2月6日(金)までに、オンラインにて御解答ください。

＜お問い合わせ先＞

宮崎県商工観光労働部雇用労働政策課

〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号

電話番号 0985-26-7107 (担当 池上、隅田)

【委託調査機関】エイジス九州株式会社 RC事業部

福岡市南区塩原3-3-7-2F

電話番号 092-558-2258 (担当 飛田)

各質問項目について該当するものに○印、または御意見を御記入ください。

問1 あなたご自身についてお尋ねします。

- (1) 貴事業所は、次のうちどの産業分類に該当しますか。該当するもの1つに○をつけてください。
(2つ以上の業種を行っている場合には、主たる業種をお選びください。)

- | | | | | |
|---------------------|-------------------------|-----------------|--------|--------|
| 1. 農業、林業 | 2. 漁業 | 3. 鉱業、採石業、砂利採取業 | 4. 建設業 | 5. 製造業 |
| 6. 電気・ガス・熱供給・水道業 | 7. 情報通信業 | 8. 運輸業、郵便業 | | |
| 9. 卸売業、小売業 | 10. 金融業、保険業 | 11. 不動産業、物品貿易業 | | |
| 12. 学術研究、専門・技術サービス業 | 13. 宿泊業、飲食サービス業 | | | |
| 14. 生活関連サービス業、娯楽業 | 15. 教育、学習支援業 | 16. 医療、福祉 | | |
| 17. 複合サービス業 | 18. サービス業（他に分類されるものを除く） | | | |

- (2) 業務について該当するもの1つに○をつけてください。

※兼務されている場合は、主たる業務をお答えください。

- | | | |
|----------|--------|------------|
| 1. 営業・販売 | 2. 総務 | 3. 広報 |
| 4. 法務 | 5. 設計 | 6. 経理 |
| 7. 生産管理 | 8. 調達 | 9. 企画・開発 |
| 10. 生産技術 | 11. 製造 | 12. その他（ ） |

(3) 性別

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

(4) 年齢（回答日現在の満年齢）

- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|----------|
| 1. ~20代 | 2. 30代 | 3. 40代 | 4. 50代 | 5. 60代以上 |
|---------|--------|--------|--------|----------|

(5) 雇用形態

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1. 正規雇用（雇用期間の定めがないフルタイム労働者） | 2. 非正規雇用（契約、パートタイム、アルバイト等の労働者）※派遣・請負労働者は含まない。 |
|-----------------------------|---|

(6) 勤続年数

- | | | | | |
|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1~3年未満 | 3. 3~5年未満 | 4. 5~10年未満 | 5. 10年以上 |
|---------|-----------|-----------|------------|----------|

問2 あなた自身が重要だと思う能力や重視することについてお尋ねします。

- (1) 仕事をするにあたり、あなた自身にとってどのような能力が重要だと考えていますか。
該当するものを上位3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 技能・技術 | 2. 資格の有無 |
| 3. 実務経験 | 4. 就業意識・目的意識 |
| 5. 熱意・意欲 | 6. 常識・マナー |
| 7. 学歴 | 8. 人物・人柄 |
| 9. 健康・体力 | |
| 10. その他（具体的に： ） | |

(回答欄)

1位	2位	3位

- (2) あなたが今後、学習したい、スキルアップしたいと考えている分野は何ですか。

該当するものを上位3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. デジタルスキル（AI、データサイエンス、プログラミング、RPAなど） |
| 2. コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力 |
| 3. 問題解決能力、論理的思考力 |
| 4. マネジメント、リーダーシップスキル |
| 5. 語学（英語、中国語など） |
| 6. 業界・業務に関する専門知識や技能・技術力 |
| 7. その他（ ） |

(回答欄)

1位	2位	3位

(3) あなたが自身のキャリアを維持・発展させていく上で、最も重要なと考えているスキルは何ですか。該当するものを上位3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

1. デジタルスキル (AI、データサイエンス、プログラミング、RPAなど)
2. コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力
3. 問題解決能力、論理的思考力
4. マネジメント、リーダーシップスキル
5. 語学 (英語、中国語など)
6. 業界・業務に関する専門知識や技能・技術力
7. その他 ()

(回答欄)

1位	2位	3位

問3 会社を通して受講した教育訓練についてお尋ねします。

※教育訓練とは、職場内で日常の業務に就きながら行う訓練 (OJT) と通常の業務を一時的に離れ、労働者の職業能力の開発や向上に役立たせるため、国、都道府県、市町村、民間団体などが設置した施設等で行う訓練 (OFF-JT) があります。

(1) 直近1年間で教育訓練を受講しましたか。ひとつだけお選びください。

1. はい 2. いいえ → (2) へお進みください。

(2) 受講しなかった理由をお聞かせください。該当するすべてに○をつけてください。

1. 時間が無い 2. 内容に興味が持てない 3. 参加する機会がない・情報がない
4. 費用が高い 5. 会社が支援していない 6. 必要性がない
7. その他 ()

(3) あなたは、どのような形式の教育訓練を希望しますか。 (複数回答可)

1. 職場内訓練 (OJT) の実施
2. 親会社やグループ会社が主催する研修等への参加
3. 取引先企業等で実施される研修・実習への参加
4. 民間の教育訓練機関 (民間教育研修会社、民間企業主催のセミナー等) の活用
5. 商工会議所、商工会、協同組合等の経営者団体が主催する研修等への参加
6. 職業能力開発協会の事業 (ものづくりマイスターや熟練技能者による技能講習会の活用、技能五輪や講習会等の技能振興事業などへの参加など)
7. 公益社団法人宮崎労働基準協会、その他公益法人、業界団体などが主催する研修等への参加
8. 県立産業技術専門校を活用した在職者訓練等への参加
9. ポリテクセンターを活用した在職者訓練等への参加
10. 認定職業訓練校を活用した認定職業訓練等への参加
11. 大学、高等専門学校、専修学校、各種学校を活用した研修等への参加
12. 外部講師による講演・訓練の実施
13. 教育訓練ソフト等による研修の実施
14. その他 ()

(4) 今後、どのような教育訓練が重要になってくると思いますか。(3つまで)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 基礎的な技能・技術の習得 | 2. 高度な知識、技能・技術の習得 |
| 3. 管理・監督業務に必要な能力・知識の習得 | 4. 業務に関する視野拡大や一般教養 |
| 5. 関連資格の取得 | 6. I T分野など新しい技術の知識習得 |
| 7. 語学力など国際化への適応能力向上 | 8. その他 () |

(5) 教育訓練について何か問題点はありますか。あなたご自身のお考えについて該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. 事業所内に指導的立場の方、設備などのリソースが不足している | 2. O F F - J T (事業所外での訓練) に関する情報が不足している |
| 3. 金銭的余裕がない | 4. 時間的余裕がない |
| 5. 効果が期待できない | 6. 必要性がない |
| 7. その他 () | |

(6) 教育訓練が充実している事業所とそうでない場合とでは、従業員の定着にどの程度影響すると考えますか。該当するもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|
| 1. とても影響する | 2. 少しは影響する | 3. あまり影響しない | 4. 影響しない |
| 5. 分からない | | | |

(7) 会社に対して、従業員の教育訓練に関してどのような支援を期待しますか。
該当するものすべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 研修機会の充実 | 2. 学習時間の確保、柔軟な勤務形態 |
| 3. 研修費用の全額または一部補助 | 4. 資格取得の奨励、費用補助 |
| 5. 学習成果の評価、昇進・昇給への反映 | 6. 研修計画等のキャリア支援ロードマップ、相談窓口の設置 |
| 7. デジタル学習ツールの提供 | 8. 社員が自主的に学ぶ文化の醸成 |
| 9. 特にない | |
| 10. その他 (具体的にご記入ください :) | |

問4 今後、人材育成に関してあなたご自身が行政に望まれることはどのようなことですか。(3つまで)

- | | |
|-----------------------|----------------------------------|
| 1. 基礎的知識を持つ技術者・技能者の養成 | 2. 高度な知識を持つ技能者・技術者の養成 (I T分野を除く) |
| 3. I T分野の高度技術者・技能者の養成 | 4. 在職者に対する教育訓練の充実 |
| 5. 県立産業技術専門校の充実 | 6. 教育訓練等に対する助成金等の支援強化 |
| 7. 教育訓練施設・設備の貸与 | 8. 職業能力検定制度の充実 |
| 9. 従業員の自己啓発に対する支援 | 10. 指導員の派遣、講師の紹介等 |
| 11. ものづくり継承への支援強化 | 12. 学校教育におけるキャリア教育の充実 |
| 13. 特にない | 14. その他 () |

問5 今後の施策に対する御意見・御要望などがありましたら、御自由にお書きください。

御協力ありがとうございました。

紙で御回答いただく場合は同封の封筒に入れて御返送ください。